

5 1) - 1. 歴史年表は、日本の歩みと世界の歩みを分割して呈示せず、各時代ごとに両方が見られるようにする。世紀の区切りを太い縦線で示す。

5 1) - 2. ページが切り替わるところでは、単純に改行するのではなく、時代の区切れからみて見やすいところで改行する。

時代	原始社会				古代社会			
	旧石器時代	縄文時代	弥生時代	古墳(大和)時代	(飛鳥時代)	奈良時代		
日本の歩み	五〇〇〇 一万年ごろ 日本列島が形成される		一〇〇〇 紀元 倭奴国王が中国(後漢)に使いを送り、印を受ける	一〇〇 一〇七 倭国王が中国(後漢)に使いを送る	三三 三九 邪馬台国女王卑弥呼が中国(魏)に使いを送る	四〇〇 四七六 倭王武が中国(南朝)に使いを送る	五二 五七 磐井の反乱が起こる	五八 五九 聖徳太子が摂政となる
								六〇 六二 加羅が新羅にほろぼされる
								六三 六四 小野妹子を隋に派遣する
文化の動き		◆縄文文化 石器 骨角器 縄文土器 竪穴住居 貝塚	◆弥生文化 弥生土器 銅剣 銅鏡 銅鐸	◆古墳文化 古墳 埴輪 鏡 玉	◆飛鳥文化 法隆寺ができる			
世界の歩み	朝鮮 楽浪郡 高句麗(朝鮮北部) 三 韓(朝鮮南部)				高句麗・百済・新羅			
	中国 殷 周 春秋戦国 秦 前漢 二〇二 後漢 〇八 二五				南北朝 三九 隋 五八 唐 一八			
	四〇〇 四〇 最古の人類が現れる				六八 六九 中国東北に渤海がおこる			

1. 原本の年表について、拡大本でも、日本のあゆみと世界のあゆみを同時に表示しています。また、世紀の区切りを太い赤線にして分かりやすくしています。
2. ページの切り替わりについては、100年の終わりで区切り、次ページは200年から始まるようにしています。

		原始社会				古代社会							
時代	主なことから	旧石器時代		縄文時代		弥生時代							
		五〇〇〇 一万年ごろ 日本列島が形成される		二〇〇		紀元 五七 倭国王が中国（後漢）に 使いを送り、印を受ける 一〇〇 倭国王が中国（後漢）に 使いを送る							
文化の動き		●狩りや漁の生活		●稲作・金属器の使用が始まる		●このころ小さな国ができ始める							
		◆縄文文化 石器 骨角器 縄文土器 竪穴住居 貝塚		◆弥生文化 弥生土器 銅剣 銅鏡 銅鐸 高床倉庫									
						楽浪郡 高句麗（朝鮮北部） 三韓（朝鮮南部）							
朝鮮	中国	殷		周	春秋 七七〇 戦国	秦 二二二	前漢 二〇二		〇八	後漢 一五			
		一六〇〇ごろ 殷の支配が進む 一五〇〇ごろ 黄河文明がある		一三〇〇ごろ インダス文明がある	一〇〇〇ごろ メソポタミア文明がある	三〇〇〇ごろ エジプト文明がある	四〇〇万年ごろ 最古の人類が現れる	四九〇 マラトンの戦い	三三四 アレクサンダー大王の東征開	二二二 秦の始皇帝が中国を統一する	二〇二 前漢が中国を統一する	二七 ローマ帝国の成立	四〇〇 イエスが生まれる
世界の歩み		主なことから											

古墳（大和）時代					（飛鳥時代）		
二〇〇	三〇〇	四〇〇	五〇〇	六〇〇	七〇〇	七〇一	
	二二九 邪馬台国女王卑弥呼が中国（魏）に使いを送る		四七八 倭王武が中国（南朝）に使いを送る	五九三 聖徳太子が摂政となる	六〇四 十七条の憲法ができる	六〇七 小野妹子を隋に派遣する	六三〇 第一回の遣唐使を派遣する
			五二七 磐井の反乱が起こる	五八二 加羅が新羅にほろぼされる	六四二 壬申の乱が起こる	六四五 大化の改新	七〇一 大宝律令ができる
					●物部・蘇我氏などの豪族が争う	●律令政治のしくみが整ってくる	
		◆古墳文化	◆飛鳥文化				
		古墳 埴輪 鏡玉	渡来人技術 漢字 儒教 大陸の文化が伝わる	百濟より仏教が伝わる	法隆寺ができる		
楽浪郡	高句麗（朝鮮北部） 三韓（朝鮮南部）	高句麗・百濟・新羅				七六	新羅
後漢	三国 二二〇	晋 八〇	五胡 一八十六国	南北朝 三九	隋 八九	唐 一八	
		三三五 三七八 三九五	三三七 三八四 三九五	四八六 四七六	五八九	六〇八 六一八 六二〇	六九八 六七六 六六八
		ローマ帝国が東西に分裂する	ローマ帝国が東西に分裂する	フランク王国の成立 西ローマ帝国がほろぶ	随が中国を統一する	随がほろび、唐がおこる	中国東北に渤海がおこる 新羅が統一王朝をつくる 高句麗がほろぶ
		ゲルマン人の移動の開始	ローマ帝国がキリスト教を公認				
古代社会					封建社会		

